



# 1 グループのテーマと、「自然発見館」の展示を見て気づいたことを書きましょう。

テーマ 生き物と（ (例)水 ）

※自然発見館のジオラマなどを見学させ、生き物と周囲の環境とのつながりに気づかせてください。

調べたコーナー（例 岩屋海岸ジオラマ）	調べたコーナー（例 岩屋海岸ジオラマ）
<p>気付いたこと</p> <p>※例えば、水中には水中独自の生態系が存在し、生き物は単独で存在しているのではないことに気づかせてください。</p>	<p>気付いたこと</p> <p>※干潟の埋め立てによってカブトガニは産卵場所を減らしています。水中の生態系が維持されるには、水だけではなく周りの自然も重要であるということに気づかせてください。</p>

# 2 「自然発見館」や「生命の多様性館」の展示物を見て答えましょう。

(1) ウバザメやカワセミの体の特徴で気が付いたことや説明してわかったことを書きましょう。

ウバザメ

(例)

ジンベイザメに次いで2番目に大きい魚。性質はおとなしく、動きはとても緩やかである。暖かい時期になると、大きな口を開けてプランクトンを摂食している。

カワセミ

(例)

餌を取るときは、水辺の石や枝の上から水中に飛び込んで、魚類や水生昆虫をくちばしでとらえる。水中に潜るときは目からゴーグル状のものを出し水中でも的確に獲物を捕らえられるようにしている。

(2) 「自然発見館」の展示物の中から、ウバザメやカワセミ以外にも、つながっている関係にある生き物を見つけましょう。

(例)

タヌキ → 昆虫、果物など

ヘビ→カエル

キツネ → ネズミ

カムルチー→小魚

ズグロカモメ → ヤマトオサガニ (ビデオにて)